

平成22年7月22日

各報道機関 様

高知県病害虫防除所より果樹の害虫、チャバネアオカメムシに関する注意報が発令されましたので、お知らせします。

### 平成22年度病害虫発生予察注意報第1号の発令について

病害虫発生予察注意報は、重要な病害虫の多発生が予想され、早急に防除措置を講ずる必要が生じた場合に発令する情報です。

病害虫名:チャバネアオカメムシ(果樹カメムシ類)

作物名:カキ

県内4ヶ所に設置したフェロモントラップにおけるチャバネアオカメムシの誘殺数は、いずれの地区でも、6月中旬以降急激に増加し、7月上旬の誘殺数は過去10年間で最も多くなりました。また、今年の春における、チャバネアオカメムシの発生量は一部地区のカンキツ園やスモモ園で、平年に比べ多くなりました。

チャバネアオカメムシは初夏にスギ・ヒノキの果実(毬果)に産卵し、それを餌として成長しますが、今年の春はスギ・ヒノキの花粉飛散量が少なく(第1図)、毬果の結実量が少ないと考えられることから、今後、餌を求めてカキ園などに飛来する可能性があります。

チャバネアオカメムシの飛来量・時期は園地間差が大きいですが、カキ園には7月下旬から飛来し、果実を加害する可能性がありますので、発生を確認したら早期防除に努めてください。また、無袋栽培のナシやモモ、極早生の温州ミカンなどでもカメムシの飛来に注意してください。

防除等の詳細については、県防除指針を参照するとともに、薬剤の使用に当たっては、農薬安全使用基準を遵守してください。

今春の本害虫に対する注意報発令は、愛知県(4/16)にはじまり、現在までに中国・近畿地方を中心に、17府県で発令されています。

お問い合わせは、病害虫防除所:榎本・西岡(TEL.863-1132)または、環境農業推進課:朝比奈(TEL.821-4861)まで。

<http://www.nogyo.tosa.pref.kochi.lg.jp/byoki/boujoshou/>